

## ① 就労の確保

主な取組と成果	協力雇用主の雇い入れ拡大のための支援等の実施 → 出所者等を雇用する協力雇用主数1,556社（R1.10.1現在）， <b>政府目標（1,500社以上）達成</b>
主な課題と対応策	就職後の確実な職場定着が課題 → 更生保護就労支援事業における「 <b>職場定着支援</b> 」業務等の充実強化， <b>職場適応・定着のためのガイドブック</b> の作成・普及， <b>コレワークによる支援体制の充実等</b>

## ② 住居の確保

主な取組と成果	更生保護施設及び自立準備ホームにおける受入れ促進等を実施 → 帰るべき場所がない刑務所出所者数3,380人（H31）， <b>政府目標（4,450人以下）達成</b>
主な課題と対応策	満期釈放者に対する住居の確保が課題 → <b>更生保護施設退所者への相談支援</b> や <b>自立準備ホームを活用した居住支援施策</b> の充実強化等

## ③ 高齢・障害のある者への支援

主な取組と成果	起訴猶予者等に対する入口支援，刑事施設等における福祉的支援，福祉的支援を必要とする刑務所出所者等に対する特別調整を実施 → 刑事司法手続のあらゆる段階において， <b>高齢・障害のある者に対するシームレスな支援を展開</b>
主な課題と対応策	より効果的な入口支援の実施，特別調整にのらない者への支援が課題 → <b>福祉的支援に係る職員的能力向上</b> ， <b>収容早期からの福祉的支援ニーズの把握</b>

## ④ 薬物依存を有する者への支援

主な取組と成果	再犯リスクを踏まえた効果的な指導等の実施 → <b>2年以内再入率（覚醒剤取締法違反）の低下（H28出所者：18.7%→H30出所者：16.0%）</b>
主な課題と対応策	より効果的な専門的指導プログラム等を実施することが課題 → <b>女子依存症回復支援モデル事業の実施</b> ， <b>効果検証の実施</b>

## ⑤ 満期釈放者対策

主な取組と成果	生活環境の調整の充実強化と仮釈放の積極的な運用等を実施 → <b>2年以内再入率（満期釈放者）の低下（H24出所者：27.3%→H30出所者：24.2%）</b>
主な課題と対応策	満期釈放者の2年以内再入率を更に低下させることが課題 → <b>更生保護施設における継続的な支援の充実</b> や <b>更生緊急保護制度の拡充等</b>

## ⑥ 民間協力者の活動促進

主な取組と成果	保護司の適任者確保の推進 → <b>サポートセンターの整備</b> ， <b>保護司候補者検討協議会等の実施</b> ， <b>保護司確保のマニュアル等の作成</b>
主な課題と対応策	若年者の保護司の適任者確保が課題 → 保護司の更なる負担軽減のため， <b>複数担当制</b> や <b>保護司活動のICT化等の推進</b>

## ⑦ 地方公共団体との連携強化

主な取組と成果	地域再犯防止推進モデル事業，地方再犯防止推進計画の策定に向けた支援等の実施 → モデル事業の実施による <b>地方公共団体と連携した取組の好事例の蓄積</b> → <b>71の地方公共団体が地方再犯防止推進計画を策定（R2.10.1現在）</b>
主な課題と対応策	地方公共団体と連携した効果的な取組の横展開・更なる取組の推進が課題 → <b>モデル事業によって効果が確認された取組の周知・共有</b> ， <b>都道府県と市区町村が連携した取組方策の確立に向けた検討</b>